東丘・北丘小学校　校区

- 4月　入学式・入園式
- 6月　北丘運動会
  第１回幼保こ小校区連絡会
- 7月　カレーキャンプ（東丘）
- 8月　地域夏祭り（東丘）
- 10月　東丘運動会・市民体育祭
- 11月　キャンドルナイト（東丘）
  みんなで楽しまナイト（北町）
- 12月　お店屋さんプロジェクト
  （せんりひじり幼稚園）
  ８中フェスタ
- 1月　第２回幼保こ小校区連絡会
  読み聞かせ
- 2月　なかよしランド・体験入学
  （東丘小・北丘小）
- 3月　卒業式・卒園式

令和７年度テーマ　「連携」から「接続」へ
～遊びの中「学び」を捉え、小学校につないでいく～

本校区のテーマ『継続可能な「つながる架け橋」の追求』で今年度は、就学前施設と小学校・義務教育学校が互いに現場を知り、学んでいくために各校区内で現場を行き来する機会を設けました。それらを元に幼保こ小連絡会でも話し合いをすすめました。

幼稚園における子どもの育ちを小学校の先生方に具体的に伝えるため、年長児が取り組んでいる「お店屋さんプロジェクト」を実際に見て理解していただく機会として、地域の小学校・中学校の先生方を園に招待しました。年度当初より実施予定をお知らせしていましたが、年長児自身が招待状を持って小学校を訪問し、校長先生へ直接手渡す取り組みも行いました。

当日は、小学校の校長先生・教頭先生をはじめ、近隣中学校の校長先生、小学校１年生の担任の先生方にも来園いただきました。各クラスのお店屋さんを参観・体験していただく中で、園長・副園長が子どもの育ちについて説明しながら、子どもたちが試行錯誤を重ね、自分たちで考え、工夫しながら活動を進める姿を実際に感じていただくことができました。

プロジェクトは、５歳児期の学びが小学校で実施される「スタートカリキュラム」へとつながる取り組みであり、就学前教育と小学校教育の円滑な接続を図る上で、子どもの育ちを具体的に共有する良い機会となりました。近年は来園される先生方の人数も年々増えており、地域全体で幼保こ小連携を大切にしていただいていることがうかがえます。今後も引き続き、地域と連携しながら、幼児期の学びを小学校教育へとつないでいきたいと考えています。







おばけレストラン・お寿司やさん
・おまつり・ホテルなど





今後の課題とまとめ

小学校や幼稚園を相互に訪問し、子どもたちの姿を直接参観することで、環境構成の工夫や新たな気づき、学びを得ることができ、園と学校の連携の重要性を改めて確認することができました。また、別の地区では、１ 月の幼保こ小連携会議に先立ち小学校の授業を参観し、卒園児が小学校生活に適応し成長している様子を実際に見ることができました。

今後は、４ 月の入学直後と １ 月の両時期に参観の機会を設け、子どもの育ちを継続的に捉えることで、より具体的な連携を進めていきたいと考えています。引き続き、「連携」から「接続」へと発展させ、遊びの中で育まれた学びを小学校教育へ円滑につないでいきます。

課題としては、教職員同士の連携に加え、子ども同士が関わる交流の機会を計画的に設けることが挙げられます。小学校の運動会リハーサルへの参加などを含め、年間計画の中に位置付けた継続的な取組を進めていく必要があると考えています。